別記様式（第６条関係）

令和７年３月５日

豊後大野市議会議長　　様

議員名　工藤　秀典[redacted]

政務活動費収支報告書

豊後大野市議会政務活動費の交付に関する条例第６条第１項の規定により、次のとおり提出します。

１　収　入

政務活動費　204,000円

２　支　出

（単位：円）

項　　目	金　　額	備　　考
調査研究費		
研　修　費	103,940	研修会費、旅費
広　報　費	31,334	広報紙印刷、折込み
広　聴　費		
要請・陳情活動費		
会　議　費		
資料作成費		
資料購入費		
人　件　費		
事務所費		
合　　計	135,274	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

３　残　額（返還額）　68,726　円

（交付対象議員用）

政務活動費会計帳簿

【令和６年度分】

議員名　工藤　秀典

領収番号	月日	摘要	収入額	支出額（領収金額）	按分率（%）	充当額（対象金額）	残額	内訳（使途項目別）										備考
								調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
0	R6. 4. 30	政務活動費（市より交付）	204,000				204,000											
1	R6. 5. 7	研修費（交通費）		58,940	100.0	58,940	145,060		58,940									
2	R6. 6. 14	広報費（広報紙印刷・折込）		31,614	50.0	15,807	129,253			15,807								
3	R6. 7. 26	研修費（研修会）		45,000	100.0	45,000	84,253		45,000									
4	R6. 12. 26	広報費（広報紙印刷・折込）		31,055	50.0	15,527	68,726			15,527								
5				0		0	68,726											
6				0		0	68,726											
7				0		0	68,726											
8				0		0	68,726											
9				0		0	68,726											
10				0		0	68,726											
11				0		0	68,726											
12				0		0	68,726											
13				0		0	68,726											
14				0		0	68,726											
15				0		0	68,726											
16				0		0	68,726											
17				0		0	68,726											
18				0		0	68,726											
19				0		0	68,726											
20				0		0	68,726											
合計			204,000	166,609		135,274	68,726	0	103,940	31,334	0	0	0	0	0	0	0	

領収番号
1

政務活動費充当計算書　（兼支払証明書）

項　目	1　調査研究費	4　広聴費	7　資料作成費　10　事務所費
	2　研修費	5　要請・陳情活動費	8　資料購入費
	3　広報費	6　会議費	9　人件費
	※該当する項目に○をつけてください。		
内　容	令和６年７月 26、27 日の研修会の交通費		支出月日 令和６年５月７日
金　額	① 支出額	領収書の金額	58,940 円
	② 対象外金額		0 円
	③ 対象金額	(①－②)	58,940 円
	④ 充当率	※按分率は、上限の範囲内で政務活動に使用した割合を乗じること。	100%
	⑤ 充当額	(③×④) ※１円未満切捨て	58,940 円
確　認 (※1)			

(※1)領収書等において宛名、支払先、内訳等の記載がない場合は、上記確認欄に理由を記入のうえ、支払証明書に記名・押印してください。

(注) 領収書等は、別途Ａ４用紙（片面）に重ならないように貼り付けて提出してください。

支払証明書

豊後大野市議会議長　殿

領収書の添付はありませんが、上記のとおり支払したことに間違いありません。

年　　月　　日　　氏　名　　㊞

領収番号	1

領収書

日付 2024年05月07日

豊後大野市議会議員　工藤秀典 様

金額	¥58,940-

内消費税　¥5,358-

10%対象　58,940　内消費税（　5,358

但　東京出張手配　7/25～7/27　2泊朝食無し

上記の通りに領収いたしました。

合同会社豊旅[redacted]

ツーリズム豊後大野

大分県知事登録旅行業第3-199号

〒879-7131 大分県豊後大野市三重町市場606-3

TEL:0974-22-3706　FAX:050-3730-6057

登録番号:T6320003003672

領収番号
2

政務活動費充当計算書　（兼支払証明書）

項　目	1 調査研究費　4 広聴費　7 資料作成費　10 事務所費 2 研修費　5 要請・陳情活動費　8 資料購入費 [3 広報費]　6 会議費　9 人件費 ※該当する項目に○をつけてください。		
内　容	広報費（広報紙印刷・折込）		支出月日 令和６年６月 14 日
金　額	① 支出額	領収書の金額	31,614 円
	② 対象外金額		0 円
	③ 対象金額	（①－②）	31,614 円
	④ 充当率	※按分率は、上限の範囲内で政務活動に使用した割合を乗じること。	50%
	⑤ 充当額	（③×④）※１円未満切捨て	15,807 円
確　認 （※1）			

（※1）領収書等において宛名、支払先、内訳等の記載がない場合は、上記確認欄に理由を記入のうえ、支払証明書に記名・押印してください。

（注）領収書等は、別途Ａ４用紙（片面）に重ならないように貼り付けて提出してください。

支払証明書

豊後大野市議会議長　殿

領収書の添付はありませんが、上記のとおり支払したことに間違いありません。

年　月　日　　氏　名　　㊞

領収番号	2

領　収　証

令和 6 年 6 月 14 日

市議会議員 工藤秀典 様

¥ 31,614-

但し 新聞印刷代として

上記の金額正に領収致しました。

内訳		
	現　金	
	小切手	
	手　形	
	消費税	

印紙

General Printing Office
WORK PRINT ワークプリント 合同会社
〒879-7131 大分県豊後大野市三重町市場543番地3
TEL.[0974]22-8070 FAX.[0974]22-8070
登録番号:T4-3200-0300-3609

御請求書

発行日付：06/06/14　　伝票No：2167

新政会　工藤秀典 様

ワークプリント合同会社 代表社員 諏訪貴政

〒 879-7131
大分県 豊後大野市
三重町市場543-3
TEL: 0974-22-8070　　FAX: 0974-22-8070

[redacted]

税抜金額	消費税	御請求額
31,614	(2,874	31,614

商品名	数量	単位	単価	金額
会報誌A3　2つ折　4P　コート90k 両面カラー印刷　16000枚 新聞折込10000枚 ≪税率別税込合計≫ （10%　　31,614 円）	1	式	31,614.00	31,614

領収番号
3

政務活動費充当計算書　（兼支払証明書）

項　目	1 調査研究費　4 広聴費　7 資料作成費　10 事務所費 [2 研修費]　5 要請・陳情活動費　8 資料購入費 3 広報費　6 会議費　9 人件費 ※該当する項目に○をつけてください。		
内　容	令和６年７月26、27日の研修会の研修費		支出月日 令和６年７月26日
金　額	① 支出額	領収書の金額	45,000円
	② 対象外金額		0円
	③ 対象金額	(①－②)	45,000円
	④ 充当率	※按分率は、上限の範囲内で政務活動に使用した割合を乗じること。	100%
	⑤ 充当額	(③×④) ※１円未満切捨て	45,000円
確　認 (※1)			

(※1)領収書等において宛名、支払先、内訳等の記載がない場合は、上記確認欄に理由を記入のうえ、支払証明書に記名・押印してください。

(注) 領収書等は、別途Ａ４用紙（片面）に重ならないように貼り付けて提出してください。

支払証明書

豊後大野市議会議長　殿

領収書の添付はありませんが、上記のとおり支払したことに間違いありません。

年　月　日　　氏　名　　㊞

領収番号	3

領収証

2024 年 7 月 26 日

大分県豊後大野市議会 工藤秀典 様

★ ¥45,000

但 7/26.27 質問作成特別講座

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田[redacted]
大阪駅前第2ビル[redacted]
TEL 050-6868-[redacted]

政務活動報告書

提出日　令和７年３月５日

豊後大野市議会議長　様

議員名　工藤　秀典

項目	A　調査研究費	1　先進地調査　2　現地調査　3　その他（　）
	B　研修費	1　研修会　2　講演会　3　その他（　）
	C　要請・陳情活動費	1　要請　2　陳情活動　3　その他（　）
	D　会議費	1　勉強会　2　市政報告会　3　その他（　）

※該当する項目に○をつけてください。

月日 (日程)	令和６年７月 26 日（金）～　令和６年７月 27 日（土）
場所	東京都千代田区丸の内３丁目１－１　国際ビル２階 リファレンス会議室
相手先	地方議員研究所
目的	議員活動の基本を、再度研修すること。 人口減少対策の基礎を学び、議員力を高めることを目的に研修会に参加。
内容	元枚方市議会議長　木村亮太氏を講師に、１コマ 2.5 時間を２日間３コマ受講。 議会活動の基本編では、＊議会発言の意義と効果、＊質問のための準備とスケジュール、＊職員とのかかわり方とその理由、＊議会活動において見ておくべき資料、＊質問のヒントから質問にするまでの解説、＊質問を実現するために必要な条件 人口減少対策編では、＊人口減少データの確認、＊人口ビジョンと総合戦略の質疑、＊官民連携事例等を研修した。
成果 (考察)	①一般質問は時間が限られているため、取捨選択が大切である。また十分な下調べや明確な根拠をもとに質問をすることが重要である。また、予算決算質疑、議案質疑、一般質問の内容のすみ分けをしっかりする。 ②人口減少は避けては通れないため、今後は人口減少を前提としたまちづくりを目指す。限られた財源の中で政策推進するためには、官民連携が必要である。

領収番号
4

政務活動費充当計算書　（兼支払証明書）

項　目	1 調査研究費	4 広聴費	7 資料作成費　10 事務所費
	2 研修費	5 要請・陳情活動費	8 資料購入費
	3 広報費	6 会議費	9 人件費
	※該当する項目に○をつけてください。		

内　容	広報費（広報紙印刷・折込）		支出月日 令和６年 12 月 26 日
金　額	① 支出額	領収書の金額	31,055 円
	② 対象外金額		0 円
	③ 対象金額	（①－②）	31,055 円
	④ 充当率	※按分率は、上限の範囲内で政務活動に使用した割合を乗じること。	50%
	⑤ 充当額	（③×④）※１円未満切捨て	15,527 円
確　認 （※1）			

（※1）領収書等において宛名、支払先、内訳等の記載がない場合は、上記確認欄に理由を記入のうえ、支払証明書に記名・押印してください。

（注）領収書等は、別途Ａ４用紙（片面）に重ならないように貼り付けて提出してください。

支払証明書

豊後大野市議会議長　殿

領収書の添付はありませんが、上記のとおり支払したことに間違いありません。

年　　月　　日　　氏　名　　㊞

領収番号	4

領収証

豊後大野市市議会議員 工藤秀典 様

令和 6 年 12 月 26 日

¥ 31,055 －

印紙

但し 印刷代として
上記の金額正に領収致しました。

内訳		
	現金	
	小切手	
	手形	
	消費税	10%

General Printing Office
WORK PRINT ワークプリント 合同会社
〒879-7131 大分県豊後大野市三重町市場543番地3
TEL.[0974]22-8070 FAX.[0974]22-8070
登録番号:T4-3200-0300-3609

御 請 求 書

発行日付：06/12/26　　伝票No：2563

豊後大野市市議会議員　工藤秀典 様

ワークプリント合同会社 代表社員 諏訪敦政
[redacted]
〒 879-7131
大分県 豊後大野市
三重町市場543-3
TEL：0974-22-8070　　FAX：0974-22-8070

税抜金額	消費税	御請求額
31,055	(2,823	31,055

商品名	数量	単位	単価	金額
会報誌A3　2つ折　4P　コート90k 両面カラー	2,165	枚	10.87	23,533
新聞折込料金（A3　2つ折） 1/5豊後大野市内全紙折込	1,475	枚	5.10	7,522
≪税率別税込合計≫ （10%　　31,055 円）				

政務活動報告書

提出日　令和７年３月５日

豊後大野市議会議長　様

議員名　工藤　秀典

項　目	A　調査研究費	1　先進地調査　2　現地調査　3　その他（　　）
	B　研　修　費	1　研　修　会　2　講　演　会　3　その他（　　）
	C　要請・陳情活動費	1　要　　請　2　陳情活動　3　その他（　　）
	D　会　議　費	1　勉　強　会　2　市政報告会　3　その他（　　）

※該当する項目に〇をつけてください。

月　日 （日程）	令和６年７月26日（金）～　令和６年７月27日（土）
場　所	東京都千代田区丸の内３丁目１－１　国際ビル２階 リファレンス会議室
相手先	地方議員研究所
目　的	議員活動の基本を、再度研修すること。 人口減少対策の基礎を学び、議員力を高めることを目的に研修会に参加。
内　容	元枚方市議会議長　木村亮太氏を講師に、１コマ2.5時間を２日間３コマ受講。 議会活動の基本編では、＊議会発言の意義と効果、＊質問のための準備とスケジュール、＊職員とのかかわり方とその理由、＊議会活動において見ておくべき資料、＊質問のヒントから質問にするまでの解説、＊質問を実現するために必要な条件 人口減少対策編では、＊人口減少データの確認、＊人口ビジョンと総合戦略の質疑、＊官民連携事例等を研修した。
成　果 （考察）	①一般質問は、限られた時間内で実施するため、一般質問でする分野かしない分野かの取捨選択をし、日々の議員活動のやり取りで改善してもらう事項、もしくは、予算決算質疑や議案質疑で対応する事項を分ける視点をもつ。 ②事務事業評価、総合計画等の内部資料を把握し、質問を実現するために議員として本気度と説得力を付ける。 ③どのような対策をとっても人口が減っていくことは避けられないため、人口減少を前提としたまちづくりが求められる。 限られた財源の中で政策推進するためには、官民連携が必要。